

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

平成29年2月6日 VOL. 29

「認知症サポーター・キャラバン」で全国表彰を受けました

2月4日(土)砂防会館(東京都千代田区)において開催された「認知症サポーター・キャラバン平成28年度表彰・報告会」(主催:全国キャラバン・メイト連絡協議会 厚生労働省委託事業)において、地域包括ケア推進課非常勤職員の横山麻衣が表彰されました。



「認知症になっても安心して暮らせるまちづくり」のために認知症サポーター養成講座を開催するキャラバン・メイトのうち全国の講座回数上位者として受賞しました。

- ・住民部門 江上 憲一 (福岡県久留米市)
- ・医療従事者部門 横山 麻衣 (静岡県藤枝市)
- ・介護従事者部門 小浮 正幸 (大阪府大阪市)
- ・行政機関等 佐藤 友実子 (岩手県花巻市)
- ・企業部門 朝日生命保険相互会社

※本市からの受賞者は**通算2人目**。同一市における**複数名表彰は「全国初」**と紹介されました。

取組報告をする横山推進員



1) 認知症キャラバン・メイトとは

認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を市民に伝えるボランティアの講師の事で、自治体事務局と協働して地域や職域・学校等で認知症サポーターを養成しています。

平成28年9月末現在 全国キャラバンメイト数 130,592人

藤枝市キャラバンメイト数 118人

2) 今回の受賞対象は

平成27年12月～28年11月の講座開催数実績 横山:29回の実績が認められました。



いっぽの会の皆さんと報告者の藁科課長

いっぽの会福祉講演会

2月4日(土)駅南図書館集会室において、ボランティア団体いっぽの会主催の講演会「**最期まで安心して住み慣れた地域で暮らし続けるために**」として、聴講者130人に本市の地域包括ケアシステムの推進を報告しました。

いっぽの会は平成3年に県主催の「生き生きライフ講座藤枝」の受講生により発足し、「より良い高齢者福祉」を求めて学び、多くの人に知ってもらおう活動を継続しています。